

【統計結果の概要】

平成27年の漁業産出額は、海面漁業・養殖業及び内水面漁業・養殖業が全て増加したことにより、1兆5,859億円となり、前年に比べ5.5%増加した。

構成割合は、海面漁業が62.8%、海面養殖業が30.7%、内水面漁業が1.2%、内水面養殖業が5.4%となっている。

図1 漁業産出額の推移（全国）

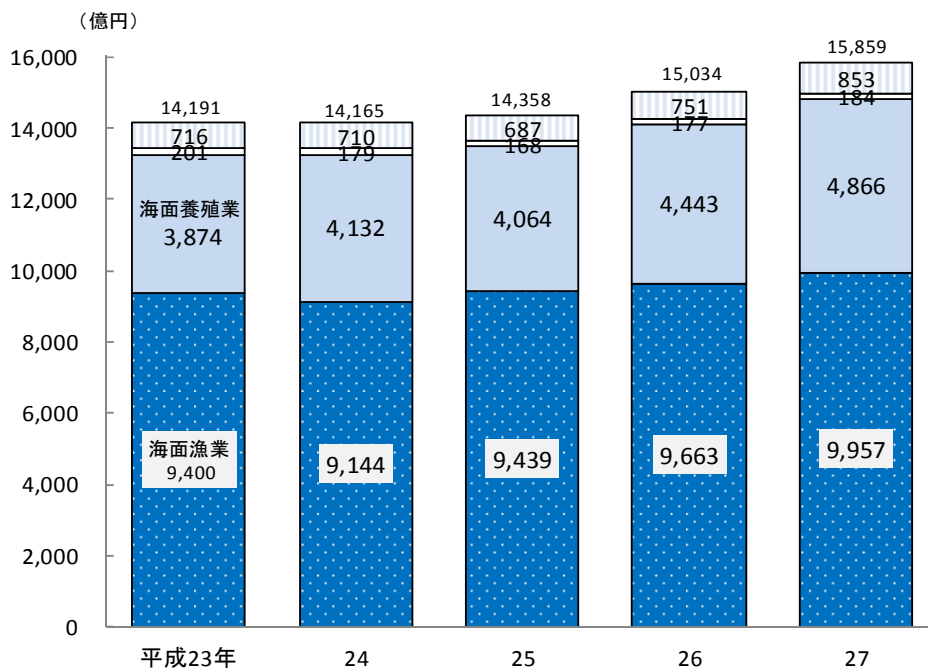


表 漁業産出額（全国）

区分	平成26年	27	対前年 増減率	構成割合 (27年)
	億円	億円	%	%
漁業産出額	15,034	15,859	5.5	100.0
海面漁業・養殖業	14,105	14,823	5.1	93.5
海面漁業	9,663	9,957	3.0	62.8
海面養殖業	4,443	4,866	9.5	30.7
内水面漁業・養殖業	929	1,036	11.5	6.5
内水面漁業	177	184	4.0	1.2
内水面養殖業	751	853	13.6	5.4

注：1 内水面とは、河川、湖沼等のことをいう。

2 本表の表示単位は以下の頁の統計表の表示単位と異なることから、表章上の統計数値が一致しない場合がある。

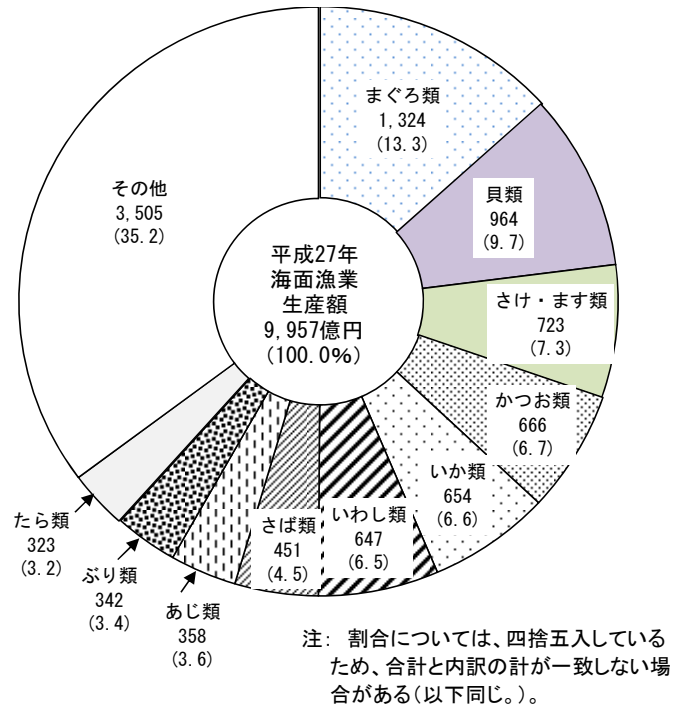
【統計結果】

1 海面漁業

海面漁業の産出額は9,957億円で、前年に比べ3.0%増加した。

これは、まぐろ類のめばちやきはだ、かつお類の価格が上昇したこと、また、いわし類のまいわしの漁獲量が大幅に増加したこと等による。

図2 海面漁業魚種別産出額及び割合

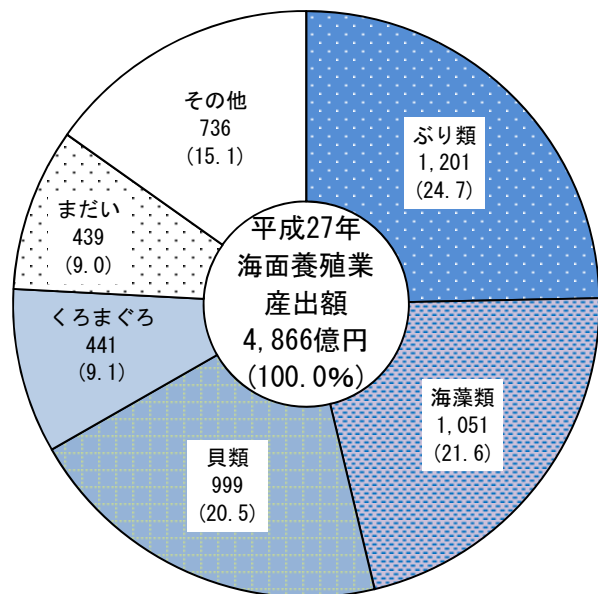


2 海面養殖業

海面養殖業の産出額は4,866億円で、前年に比べ9.5%増加した。

これは、くろまぐろの価格が上昇したこと、また、ほたてがい、のり類の収穫量が増加し、価格も上昇したこと等による。

図3 海面養殖業魚種別産出額及び割合



3 内水面漁業

内水面漁業の産出額は184億円で、前年に比べ3.5%増加した。

これは、さけ類、あゆの価格が上昇したこと等による。

4 内水面養殖業

内水面養殖業の産出額は853億円で、前年に比べ13.5%増加した。

これは、うなぎの収穫量が増加したこと等による。